

横須賀復活に向けて、さらなる提言をします。

子育て支援1



事業所内保育所の設置を支援

事業所内に保育所があれば、企業も従業員である保護者も、そして子どもたちも誰もが幸せになります。事業所内への保育施設の設置が進むように支援が必要です。

子育て支援2



保育園3歳児以上の給食に主食を

3歳児以上の給食はおかずのみとなっている保育園があります。中学校給食の充実とともに、保育園の給食も充実させ、主食も配膳することで、保護者の負担を軽減し、子どもたちが温かいご飯を食べられるようにします。

子供・教育



子どもの放課後活動の充実

学童クラブや保育園に通う子どもたちは夕方遅くまで、そこで過ごすようになります。学童クラブ等と学習塾、子ども向けカルチャースクール、スポーツクラブなどとの連携を図り、子どもたちの放課後を更に充実させます。

福祉・人材



介護職・保育職の定着

介護職・保育職の皆さんは、これからの時代に欠かすことが出来ない方々ですが、十分に評価されていない点も見受けられます。市内の事業所で働く、市内在住の介護職・保育職の皆さんの待遇を改善します。

障がい福祉



障がい者の皆さんの「親なきあと問題」の取り組み

障がいのあるお子さんがいらっしゃるご家庭は親なきあとの不安を抱えています。この不安の解消を図るために、継続的な介護のもとで不自由なく生活できる拠点づくり、住まいの確保、専門職による資産管理や生活サポート体制を充実させます。

観光・地域資源



長期的な展望をもった観光・横須賀の魅力の発信

その時々々のトレンドに迎合せず、横須賀の観光資源や魅力を再度分析し、計画的で有機的な取り組みにあらためて着手します。

市民サービス



24時間365日 子育て・暮らし・困りごとの相談に対応

相談ごとは「すぐに」「手軽に」「いつでも」解決したいものです。関係機関が連携する仕組みを構築し、最適な答えを素早く手軽に入手できるような体制を確立します。

まちづくり基本



さまざまな分野との連携によるまちづくり

これまでにないまちづくりを進めるには、横須賀単独では成り立ちません。国・県だけではなく、各市町村や民間企業の智恵、地域の大学などとの事業連携と人材交流を更に促進し、さまざまな連携を基にまちづくりをすすめます。

Make Yokosuka Shining Again!

横須賀復活計画

【復活3構想へ挑戦】

この8年間の「停滞」を打破。

対処療法的な行政ではなく、
将来の大きな見通しを描く。

閉塞感から躍動の市政へ。



横須賀復活計画 ～楽しい街・ヨコスカ編～

「海洋都市構想」

横須賀が中心となって、三浦半島全体を「海洋都市」として発展させる構造改革を実現します。東京湾・相模湾の海の幸、都心から1時間でマリンレジャーの体験など、豊かな自然とビジネスを融合させた海洋都市づくりを進め、楽しいヨコスカを作ります。

「横浜再生構想」

谷戸、高台、崖が多い特徴を活かし、ヨコスカの文化を活かした楽しいコミュニティを作ります。地域を個性ある「コミュニティ」とし、「アーティスト村」「スポーツ村」など、世代間共生によるまちづくりを進めます。
※谷戸とは丘陵地が浸食されて形成された谷状の地形のこと。

「音楽・スポーツ・エンターテインメント都市構想」

音楽・スポーツ・エンターテインメントの力で、楽しいヨコスカを実現します。横須賀市民はもちろん、もっと観光客が楽しめるまちづくりを進めます。

上地克明 よこすか復活の会 代表

【発行元】よこすか復活の会 〒238-0011 横須賀市米が浜通1-6 村瀬ビル1F

討議資料

